

市議会の活動に関する市民アンケート調査結果の検証

【課題に対する解決策】

解決の方向性の検証	菊川市議会について	菊川市議会議員について	菊川市議会議員の人数・報酬などについて
結果分析	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の活動について全く評価しない・わからない46.6%。 ・議会に対し期待や信頼をしていない34.5%。 ・市民の意見が議会に反映されていない、わからない74.9%。 ・議会の情報はおおむね得ている22.9%。 ・映像配信を見たことがある2.0%、見たことが無い、知らない98.0%。 ・議会報告会に出席したことがない・行っていることを知らない89.6%。 ・議会だよりは読んだことがある75.8%。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員の活動内容を知らない40.2%。 ・議員に意見や要望を伝えたことがない88.5%。伝えたことがある方で一番多いのは会った時伝えている。 ・議会での意思決定結果や議会運営等について、市民への説明責任が果たされていないと思う25.1%。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人数は、適当である38.0%、多い24.0%、少ない2.9%、わからない35.1%。 ・報酬は、適当である34.4%、多い30.6%、少ない4.7%、わからない30.3%。 ・市民の意見を市政に反映するため特に力を入れてほしいことの第1位は、市民に魅力ある議会活動であることと議員の資質向上である。 ・議員として働いてみたいかとの質問では、85.2%の人が全く思わないである。やってみたい、条件が整えば14.8%。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に議会活動が理解されていない。 ・市民の信頼が少なく評価されていない。 ・情報発信不足。 ・議会報告会、議会だより、映像配信は周知不足。 ・市民の求める議会報告会を検証する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員各自の活動内容の周知不足。 ・市民の意見や要望を広く聴く場等がより一層必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民にとって魅力ある議会活動とは何か検証する必要。 ・議員になりたい人が少ない。
課題に対する 解決策	<ul style="list-style-type: none"> ・信頼を得るため、市民のために情報収集をして情報提供に取り組む。 ・議会報告会、議会だより、映像配信、議員個々の活動等あらゆる手段を使って市民に情報発信を図る。 ・議会報告会の主旨の理解と徹底をし、内容方法について検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員が率先して地区の集まりなどに参加し広く市民の声を聴く努力を行う。 ・議員個々に報告会を開催する。 ・議員個々の議会報告誌を発行する。 ・議員個々の資質向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員定数・報酬に対しては、毎任期ごとに議会内で検討していく。 ・市民にとって議会の「魅力」とは何か検証し議会活動を明確化し、議員になりたい人を増加させる。